

# APRICOT 2020 出張報告

2020年4月2日（木）  
株式会社 QTnet  
梶原 沙恵



# 目次

- APRICOT 2020 参加経緯
- APRICOT 2020 参加概要
  - APRICOTとは？
  - 訪問先
  - スケジュール
- 参加したセッションについて
  - 印象に残ったセッションの紹介
- 感じたこと
  - 意外といける
  - 視野の広がり
  - コネクションチャンス
- 今回の経験を今後どう生かしていくか
- 参加プログラムに対する所感



# APRICOT 2020 参加経緯

1/10(金) JANOG45 スタッフミーティングにて...

弊社で若手支援※の募集してるよ。  
受ければ外国カンファレンスに行けるよ。



JPNIC  
某男性社員

〆切は4日後

早急に準備を開始！！



応募書類を準備

- 1.履歴書
- 2.小論文(600～800字程度)
- 3.応募動機(400字程度)

〆切当日(1/14)  
APRICOT 2020 参加  
支援プログラム  
事務局(JPNIC内)  
に提出

1/17(金)

APRICOT 2020参加支援プログラム

支援対象者として採用



# APRICOT 2020 参加概要



## ■ 目的

一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター(JPNIC)のAPRICOT 2020 参加支援制度を利用し、アジア太平洋地域におけるインターネット諸問題や最新動向を収集する

## ■ 訪問先

オーストラリア メルボルン APRICOT 2020

## ■ 出張期間

2020年2月16日(日)～2020年2月23日(日) 8日間

# APRICOTとは？

## ■ APRICOT (アプリコット)

Asia  
Pacific  
Regional  
Internet  
Conference on  
Operational  
Technologies

### 直訳

アジア太平洋大陸におけるインターネット運用保守に関する会議

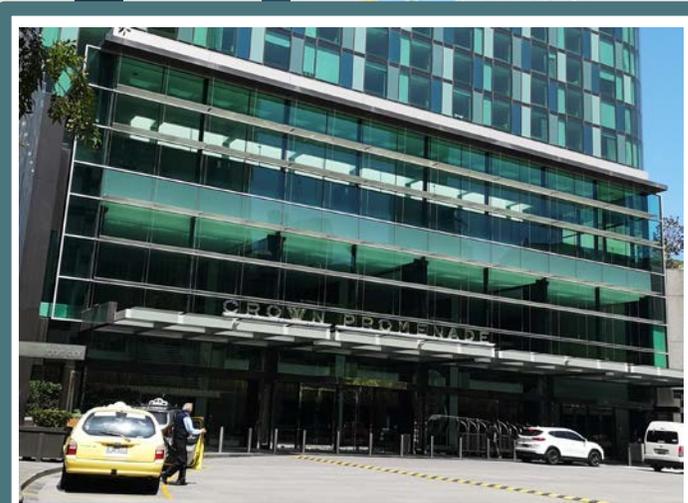
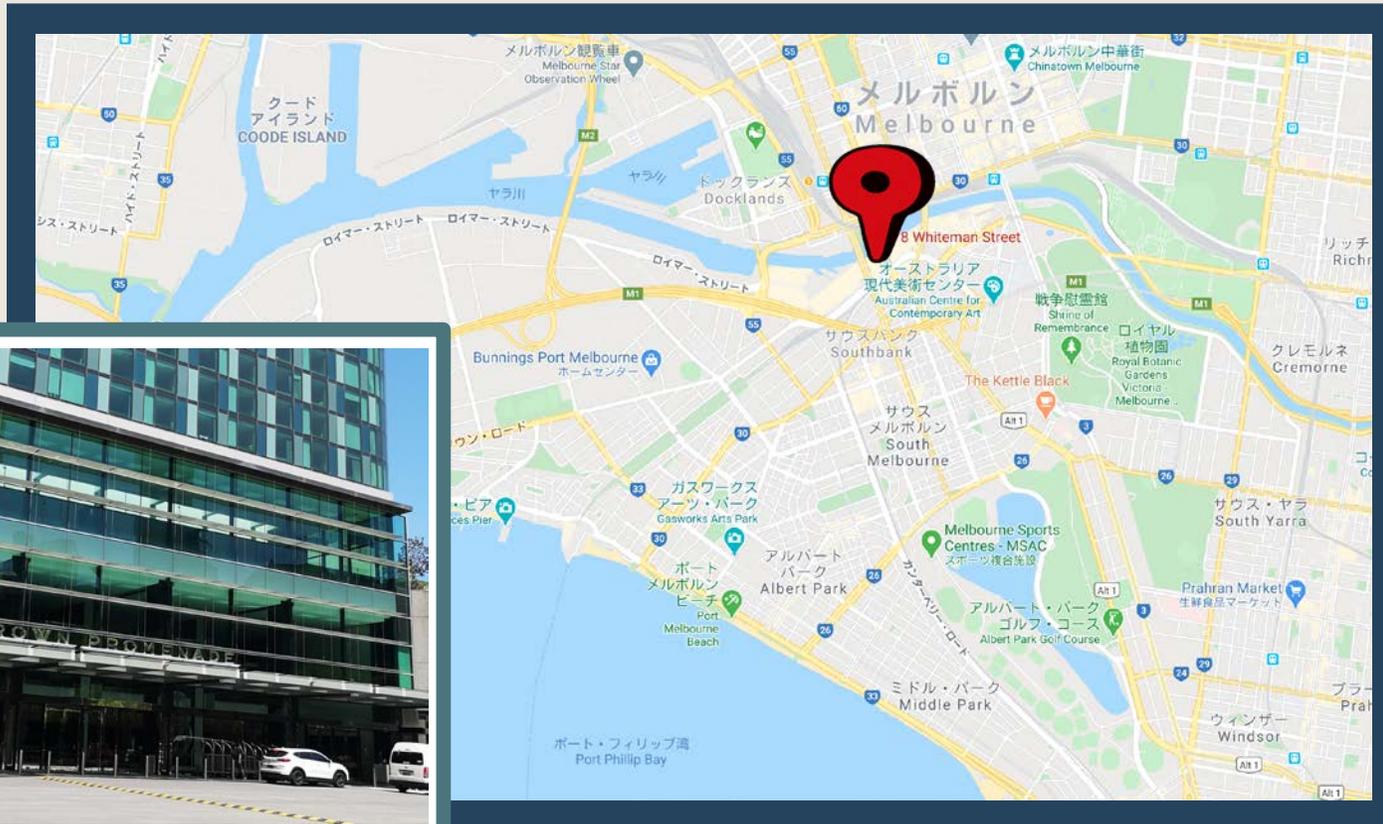
- ・ 参加者の知識や技術習得の場、参加者同士の交流や情報交換の場
- ・ 1996年にシンガポールで初開催
  - 以来、アジア太平洋地域で毎年場所を変えて開催
  - 2005年に京都、2015年に福岡で開催

## ■ APRICOT 2020 (<https://2020.apricot.net>)

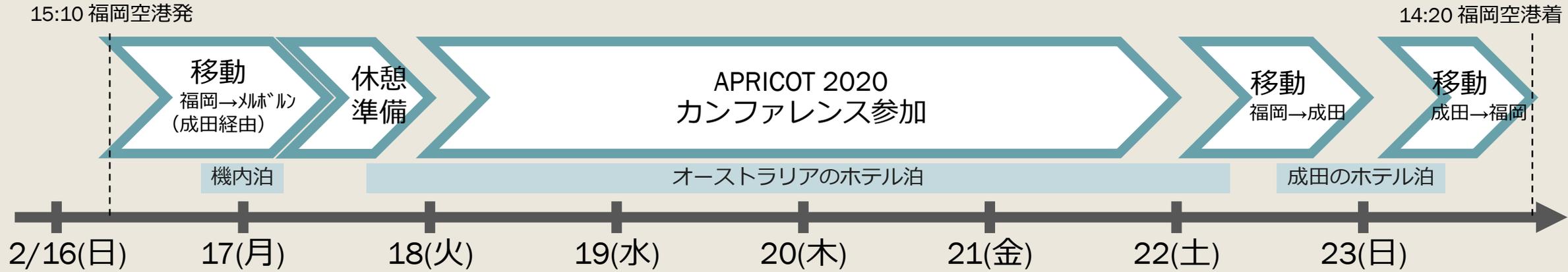
- 開催地：オーストラリア メルボルン
- 会 期：ワークショップ 2020年2月12～16日 ★不参加  
カンファレンス 2020年2月17～21日 ☆参加
- 主 催：Asia Pacific Internet Association(APIA)
- ホスト：Internet Association of Australia

# 訪問先

- APRICOT 2020 会場  
クラウンプロムナード(Crown Promenade)  
住所：8 Whiteman St, Southbank VIC 3006 オーストラリア



# スケジュール



【オーストラリアのホテル】 Experience Bella Hotel Apartments

<https://www.agoda.com/ja-jp/narita-airport-rest-house/hotel/tokyo-jp.html?cid=218>



【成田のホテル】 成田エアポートレストハウス

とても素敵なホテルでした。  
ありがとうございます！！



# 参加したセッション（合計15個）

日付	時間	セッション名 (★: 交流イベント)	内容
2/18(火)	7:00-8:30	Melbourne Cultural Walking Tour★	・ウォーキングツアー(参加者同士のカジュアルな交流の場)
	14:30-16:00	Opening Ceremony and Plenary	・オープニングセレモニー、基調講演
	16:30-18:00	APOPS1	・TCPプロトコルとバッファについて ・インターネットエクスチェンジを介したIPv6の採用について ・ネットワークオペレータに関連するIETF RFCの概要説明
	18:30-21:00	Opening Social★	・社交イベント
2/19(水)	8:30-9:30	Newcomers Social★	・APRICOT初参加者向けの交流イベント
	9:30-11:00	APOPS2	・非物理学者向けの海底ケーブルの基礎や敷設について ・2019年のBGPメトリックの確認と 今後5年間のIPv4,IPv6スペースの成長プロジェクトについて
	13:00-14:30	Tech Girls Social★	・女性の参加者向けの交流イベント
	16:30-18:00	Peering Forum: IXPs	・韓国のピアリング状況の紹介 ・Euro-IXの紹介 ・APIXの紹介、Peering Asia 3.0 のレポート ・各IXの紹介

# 参加したセッション（合計15個）

日付	時間	セッション名（★：交流イベント）	内容
2/20(木)	11:30-13:00	BGP & Routing Operations	<ul style="list-style-type: none"> <li>・非対称ルーティングとBGPトラフィックエンジニアリングの課題について</li> <li>・グローバルルーティングテーブルのルート比較について</li> <li>・未割り当てのIPアドレスのルートアドバイズメント検出について</li> <li>・MANRSが大切な理由について紹介</li> </ul>
	14:30-16:00	BGP & Routing Security	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2019年で発生したBGPルーティングインシデントの原因とその防止方法に関する説明</li> <li>・ルーティングセキュリティの最新情報の紹介</li> <li>・RPKIを使用したルーティングの検証の紹介</li> </ul>
	18:00-19:00	Meet the APNIC EC Social★	<ul style="list-style-type: none"> <li>・APNIC理事会メンバーの紹介</li> </ul>
	18:30-22:30	25th APRICOT Party★	<ul style="list-style-type: none"> <li>・25回目のAPRICOTを祝うパーティー</li> </ul>
2/21(金)	11:30-13:00	Network Operations	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットワークとゲーム(プレイと視聴)について</li> <li>・サービスプロバイダー向けのCORDオープンソースソリューションに関する説明</li> <li>・ブロードバンドの運用と展開について</li> </ul>
	16:30-18:00	Closing Plenary & Ceremony	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クロージングセレモニー、基調講演</li> </ul>
	18:30-21:30	Closing Social★	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クロージングイベント</li> </ul>

CORD : Central Office Re-architected as a Datacenter  
データセンターとして再設計されたセントラルオフィス

# 印象に残ったセッション① (2/18 APOPS1)

## ■ IPv6 Adoption over Internet Exchanges



- **SPEAKER : Susan Forney**
- Hurricane Electric
- Network Engineer



1994年設立。北米でISP事業を開始。

### 講演内容

- 各地域におけるIPv6の採用状況の紹介
  - ヨーロッパ、北米、アジア太平洋地域
  - IPv6の割り当ては進んでいるが、全てが使われている訳ではない
- IPv6の普及のためにはIXにおけるIPv6のピアリングが必要
  - IXにおけるピアリングが増えることでIPv6の普及が促進される
  - IPv6に移動するトラフィックが増えることで、IPv4の需要を減らすことができる
- IPv6の採用は増加し続けているが、当分はIPv4は利用され続ける

# 印象に残ったセッション② (2/19 Peering Forum: IXPs)

## ■ State of Peering in Korea



- SPEAKER : Kwanwoo Kim
- KINX (Korea Internet Neutral Exchange)



### 講演内容

- 韓国におけるピアリング状態の紹介  
→ 海底ケーブル、インターネットの状態、データセンター
- インターネットの状態については、固定通信、モバイル通信、5G通信の加入者割合を紹介
- 韓国におけるDC市場も近年急成長しており、今後更なる成長が予想される→2022年までにさらに10以上建設予定



Submarine Cable (9)
FEA
SMW-3
APCN2
<b>KJCN</b>
EAC
C2C
FNAL
TPE
APG



# 印象に残ったセッション③

## ■ Tech Girls Social

女性のエンジニア向けの交流イベント

### セッション内容

- ・数名の女性エンジニアが代表して前で話す
- ・食事をしながら、女性エンジニア同士で交流する

### メリット

- たくさんの女性エンジニアとの出会い
- 似た環境で働いている女性同士で話ができる
- モチベーションUP



本セッションに参加したことで、

**通信業界で頑張りたい気持ち**

が急上昇しました。



# 感じたこと①「意外といける」

## ■ 参加前の不安



英語が苦手だけど、  
現地でコミュニケーションをとれるのか...

### 不安要素

1. 英語が嫌い
2. TOEICの点数は300点弱
3. 特にリスニングが苦手
4. だからといってスピーキングが得意という訳でもない
5. 日本語を喋れない外国人との交流が初体験
6. 相手に嫌な顔をされるのではないか...という不安

# 感じたこと①「意外といける」

## ■ 参加後の感想①

大切なことは、

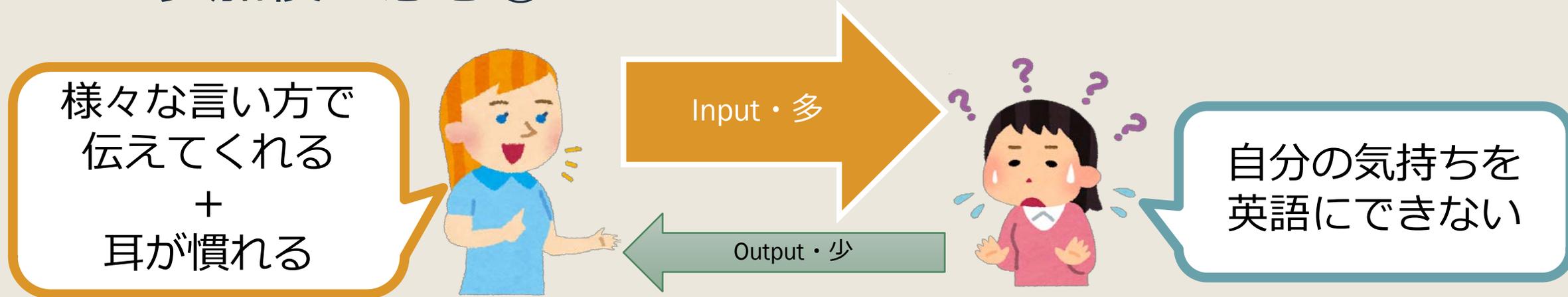
**話しかける勇気・話を続ける勇気**

相手のやさしさで会話が続く

1. **英語が苦手なことを伝える**  
→相手がゆっくり話してくれる/話を聞いてくれる
2. **聞き取れない/意味がわからなかったことを正直に伝える**  
→言い方を変えて、伝わるようにしてくれる  
→意味を調べている間も待ってくれる or 一緒に調べてくれる
3. **少しずつ英語に耳が慣れてくる**  
→だいたい似たようなことを聞かれる

# 感じたこと① 「意外といける」

## ■ 参加後の感想②



言いたいことが英語にできない(=伝えることができない)もどかしさ

**英語を学びたい気持ちの増加**  
**英語への嫌悪感の減少**

# 感じたこと②「視野の広がり」



## 今までの自分

- ・国内のカンファレンスのみ参加  
→日本人の参加者がメイン
- ・国内に関する情報を集める  
(国外の情報を集めるという意識すらない)



## APRICOT 2020 に参加した自分

- ・国外のカンファレンスに初参加  
→日本人以外の参加者がメイン
- ・国外に関する発表が当たり前で、国外の情報が集まる



国外の通信事情に興味を持つ

# 感じたこと③ 「コネクションチャンス」

## ■ APRICOT 2020 には交流イベントが存在 世界中の通信業界の人材と繋がるチャンス

- Melbourne Cultural Walking Tour
- Newcomers Social
- **Tech Girls Social**

### メリット

- 日常会話から交流を始められる**  
→コネクションを作るハードルが低い
- 世界中のエンジニアと話ができる**  
→モチベーションUP+ビジネスチャンス
- 貴重な女性エンジニアとの出会い**  
→モチベーションUP  
→活躍する女性と話せるチャンス  
→世界規模で女性の悩みを共有できる

### 名刺交換の実績

日本人

18人

外国人

42人



# 今回の経験を今後どう生かしていくか...

## ① 英語力の向上

- ・ APRICOT 2020 に参加したことで英語への嫌悪感が減少
- ・ 英語の勉強に力を入れ、世界中の人と交流できるようになる

## ② 世界中の情報収集

- ・ 世界中の通信事情について関心を持つ
- ・ いち早く変化に気づき、対応できる力を身につける

## ③ 世界のコネクションチャンスを活かす

- ・ 国外カンファレンスでは、国内よりも多くの人と出会うことができる
- ・ これからも積極的に国外カンファレンスに参加することで、世界中のエンジニアと繋がり、業務に生かしていく

# 参加プログラムに対する所感①

## ■ 金銭面の問題

- 莫大な資金が必要+何もわからない不安
- 自分の力で参加することの難しさを感じる

## ■ 個人的な問題

- 初めての海外出張+国外カンファレンス
- 一人でチャレンジするには、ハードルが高いと感じる

参加プログラムでは両問題をサポートしていただける

**国際カンファレンスへのハードルが大幅DOWN**



英語が苦手な私でも  
チャレンジしてみたいと思うことができました

# 参加プログラムに対する所感②

## ■ 不安の払拭

- 事前情報交換会などにより、細かいアドバイスをいただく  
→**初めての海外カンファレンスへの不安が大幅に減少**

## ■ 現地での対応

- 現地に到着後、現地での食事や買い物の仕方などを教えていただく  
→**初めての海外に少しずつ慣れることができた**
- IF...いきなり一人での活動だった場合...  
→不安でホテルと会場から出ることができなかったと予想

## ■ 完璧なサポート

- カンファレンスは自分で気になるものを選択可能
- セッション間の時間も一人で行動可能
- 一緒にいてサポートしていただく反面、自分の時間も多くある  
→**自分で頑張らないと結果を残せない緊張感を持つことができた**

# 参加プログラムに対する所感③

- 価値観が大きく変わる
  - 多くの方と出会い+会話→考え方の変化
  - これからも海外カンファレンスに参加したい気持ちが大幅にUP
- モチベーションの大幅UP
  - 今まで好きだった通信に対するモチベーションUP
  - 今まで嫌いだった英語に対するモチベーションも大幅にUP

感謝の気持ちしかありません...

ありがとうございます。

